

緑丘さっぽろ

第102号 ■平成29年1月1日
編集 ■緑丘会札幌支部広報委員会
札幌市中央区北5条西5丁目 sapporo55 3F
<http://www.ryokuyukai.com/>
E-mail: ryokuyukai@galaxy.ocn.ne.jp
印刷 ■岩橋印刷株式会社



華ひとり
木谷 忠夫〈昭和37年卒〉



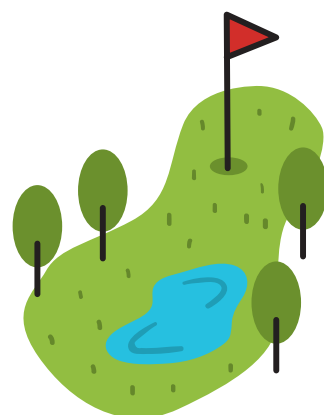
巻頭リレーエッセイ

キーワードは3つ 学問・ゴルフ・コミュニケーション

溝 渕 新 蔵
(平成11年院修)

商大は粋なもんで、平成8年63歳の古老を入れてくれた。私はここで学問への扉をたたいた。100年を超える歴史の重みとOBの数と質の財産は凄いと思った。

次いでゴルフ会、平成11年卒の新人が入会して、「若いのが来た」と歓迎されたが、なんと70近い老人だから驚いたらしい。緑丘会ゴルフは、大事にしてくれて天下一品の楽しさがある。このように学問とOB会の楽しさを倍加させるのがコミュニケーションですね。OB会の家族的情味を痛く感じる。学問も仕事もゴルフも元気で楽しくやりましょう。運営される事務局の献身に頭が下がり、心から多謝申し上げる。



新年ご挨拶

緑丘会札幌支部
支部長

山 田 二 郎
(昭和45年卒)



明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお元気で穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

早いもので緑丘会札幌支部長に就任いたしました2回目のお正月を迎えました。この間一番嬉しかったことは、新年交礼会が熱気あふれる中、参加者が400名を越えて「1000名出席を実現しよう」が一步、二歩と前進したことであります。今年は2月11日(土)です。平成4年卒の皆さんが中心となり準備をして頂いております。同期の仲間・ゼミやクラブ活動そしてサークルの先輩・後輩を誘いあって、多くのご来場をお待ちしております。

さて本年も皆様のご支援を頂きなら「母校小樽商科大学の向上発展に質する」と「会員相互の親睦を図る」の役割を果たせるよう引き続き活動して参ります。この1年、会員相互の親睦を図る観点から新しいサークルも誕生し、平成年次卒の皆さんが支部の委員会活動に参加して頂ける機会も増えて参りました。女子部会の活動も全国から注目されていますし、昨年10月池袋の緑丘会館で行われた全国支部長会議の席では「緑丘さっぽろ」に掲載されていた「西野会や真駒内会」の記事が「これぞ同窓会究極の拡がり」との言葉も頂戴しました。30周年を迎えた「エバークリーン講座」も昨年から札幌支部の委員会と位置付け、積極展開を続けております。本年も皆様からのご意見を頂きながら支部運営に努めて参ります。

永年に亘り実績を重ねてきた当支部ですが、大所帯になった今、効率・機能を考え組織・体制の在り方を見直したいと、昨年から検討を始めました。年次大会で会員の皆様にお諮りのうえ改善して参りたいと考えております。

本年も皆様のお力添えを重ねてお願い申し上げます。会員の皆様のご健勝でありますよう心より祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



**女性が活躍する時代…
「就職の武蔵」**

コミュニケーション能力を育む ゼミナール制による少人数教育	希望の就職を実現する万全な 学生支援体制と高い就職決定率
資格取得に向けた 各種検定試験対策講座の開講	北大に隣接した便利な交通アクセス (札幌駅からバスで約15分)

北海道武蔵女子短期大学

● 教養学科 ● 英文学科 ● 経済学科

〒001-0022 北海道札幌市北区北22条西13丁目

お問い合わせはメールまたはフリーコールから！

0120-634-007

[Eメール] qbox634@hmjc.ac.jp
 [URL] <http://www.musashi-jc.ac.jp>

新年のご挨拶



小樽商科大学長
和田 健夫

あけましておめでとうございます。私の学長職ももうすぐ3年になります。この間、国立大学を巡る状況は目まぐるしく変化してきました。日本社会は、経済のグローバル化が進む中で、経済成長は鈍化し、人口減少と地方の衰退がこれに拍車をかける深刻な状況にあります。政府や経済界は、この事態を打開するのは、科学技術の高度な発展とイノベーションの創出、それを支える人材育成であるとし、高等教育研究機関である大学、とりわけ戦前からそれを担ってきた国立大学への期待・要望を、かつてない程強めています。

しかしながら、そのためには、国による大学への財政支援が、将来への投資としても、必要になってくるわけですが、財務規律は高等教育予算にも容赦なく押し寄せ、国立大学に対する運営費交付金は毎年減額されてきました。運営費交付金は、教育研究の基盤を支えるお金ですので、それが減らされることは、国立大学の使命に係わる重大な問題です。

他方で、今の国立大学が、その使命を果たしていると社会が認識しているかという点、必ずしもそうではないといわれます。原因の一つに、国立大学の発信不足が挙げられます。われわれは、頑張って教育研究を行ってきたけれども、それが十分社会に伝わっていないのです。また、今の状況に安住して改革を怠ってきたことも否めません。

国立大学は、今岐路に立っていると言われます。しかし、その方向は明確です。すなわち、知の創造と継承を通じて地域と国の発展を支え、世界をリードするという、すべての国立大学に共通した使命を見失うことなく、時代の要請に応え自ら改革をする姿を国民に示すことによって、社会から支持される存在として、これからも存続するということです。

すべての国立大学は、このような認識をもって、今年度から始まる第三期中期目標・計画期間において改革を進めているところです。私が、前号で述べました本学の改革、北海道経済の発展を支える「グローバル人材の育成」もその一つです。ここでは、緑丘会・小樽商科大学後援会との連携もなお一層推進しなければなりません。今後ともご支援・ご協力をお願いする次第であります。

創立70周年の札幌トヨタ

CROWN 大胆に、そして繊細に進化を遂げた、日本のクラウン。 **21.0km/L** (JC08モード 走行燃料消費率 (ハイブリッド4WD) ※2)

PRIUS 待望の4WD (E-Four※1) 登場 **34.0km/L** (JC08モード 走行燃料消費率 (E-Four) ※2 FF Eグレード: 40.8km/L ※3 FF Eグレード以外: 37.2km/L)

※1. E-Fourは、機械式4WDとは機構および性能が異なります。様々な走行状態に応じてFF(前輪駆動)走行状態から4WD(4輪駆動)走行状態まで自動的に制御し、安定した操縦性・走行の安定性および燃費の向上に寄与するものです。※2. 燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。※3. Eグレードでメーカーオプション装着により車両重量が1,320kg以上になった場合は39.0km/Lとなります。

札幌トヨタ お客様相談センター / フリーダイヤル **0120-030040**

昭和41年卒 卒業50周年記念同期会

柏 崎 俊 雄
(昭和41年卒)

卒業50周年記念同期会が、平成28年10月5日母校訪問、同日夜小樽で懇親会、翌6日観光グループ、ゴルフグループに分かれての行事日程で開催されました。今回は皆さんの参加意識を高めるため幹事を複数名にし、札幌の幹事が中心となり、各地区の幹事の意見を極力取り入れながら計画しました。代表幹事の佐々木君の「50周年、とにかく楽しい記念行事を……」を合言葉に、前年1月から複数回会合を持ちました。

当日は母校の事務棟前に集合、50周年記念特別寄付講演を全員で聴講しました。高橋洋一氏（経済学者、元内閣参事官）によるレクチャーは、エバグリーン委員でもある舟本君の講師紹介からスタート、日本の財政事情について解りやすい解説で、活発な質問があり大変有意義な講義でした。

同日18時からホテルグランドパーク小樽で51名（うち3名夫人）の出席者のもとに懇親会が開かれました。先ず全員で記念撮影の後、下川君の司会で開始、冒頭32名の物故者に黙祷を捧げ、佐々木君の開会の挨拶に続いて母校の和田学長から来賓挨拶を戴きました。関東地区幹事の桶谷君の発声による乾杯ののち、7つのテーブルに分かれ会食懇談に入りました。途中各地区の幹事から近況報告を戴き、久しぶりの再会に話も弾み司会の声も聞きとれないほどに盛り上がり、あっという間の2時間でした。最後に長田君、小倉君のリードで「若人逍遙の歌」「校歌」を斉唱し、関西幹事の宮内君が「次回再会を期して、皆さんが健康で在りますように」と会を閉めました。

その後同ホテルに設けた二次会会場で遅くまで交流が続き、部屋に戻っても話が尽きなかったとか。

翌6日はゴルフ組と観光組に分かれて交流を深め、別れを惜しみつつ現地解散しました。観光組は下川君が担当し、10名の参加のもと、余市→岩内→小樽→新千歳空港のコースで行われました。余市ではニッカウキスキー工場見学と近郊の果樹園を訪問、途中下川君の余市の歴史等についての解説があり観光をより深めました。岩内では木田金次郎美術館、荒井記念美術館等を見学し、昼食を地元の寿司屋でとりましたが、とりわけ本州在住者の評判が良く、好評のうちに暫時解散しました。

ゴルフ組は城座君が担当し、島松国際カントリーコースで行われました。このコースは国内の有名なトーナメントが毎年行われる難コースで、17名が参加（5組）、ダブルペリア方式でコンペを行いました。夜来からの小雨模様で心配されましたが、途中から快晴になりゴルフ日和でした。本州勢は北海道の芝に戸惑った場面もありましたが、結果は河原木君、舟本君共にグロス95ネット77で、年齢上位で舟本君が優勝。表彰式、会食の後現地解散しました。

卒業後50周年と言う事で、いろいろと思いがあつつつも健康面で出席が叶わなかった人も多く残念でした。これからもお互い健康に留意し次回を期して頑張ろうと誓い合って記念同期会は無事完了しました。色々のご苦勞をおかけした会計幹事の古田君にもこの場を借りてお礼申し上げます。



そうだ! 緑丘会に参加しよう!②

～札幌支部の方々にインタビュー編～

大 門 あすか

(旧姓 野崎・平成15年卒)

緑丘会とは? 札幌支部とは? 初心者広報委員の私が作るこのページ。実は連載です。

前号では、緑丘会の組織図や、緑丘会への参加のきっかけをご紹介しますでしたが、今号では、実際の声を伺いたく、大先輩のお三方にインタビューさせて頂きました。



女子部会の
福井芙美子さん (昭和54年卒)
平田 尚美さん (昭和58年卒)

—緑丘会の活動を始められたきっかけを教えてください。

福井さん：ご縁は2004年の当番幹事、その折サテライト委員会に勧誘されたことです。

平田さん：当番幹事をしたことと、その後のサテライトセミナーに参加したことです。

—本日は女子部会結成についてお聞きしたいのですが、どの様に始まったのですか?

卒業生の半数近くが女性にも関わらず、女性の参加が極端に少ない現状を改善打破するため、田尾支部長の肝いりで2012年6月に女子部会が誕生、専任として福井芙美子を副支部長に据えました。

(詳細は2013.2月発行『緑丘』113号への寄稿)

—結成後、同窓会への女性の参加は増加しましたか?

それまで当番幹事を除くと5～6名の参加だったのが、40名以上に増えました。

有志の会が出来たこと、キッズコーナーを設けたことで子連れ参加が出来るようになったのも大きいです。

—会社の数値評価の様に表すと800%! (笑) すごい!

女子部会を結成する上で、1番したかった事が、同窓の女性に社会との接点を持ってもらうこと、子供としか向き合えない生活から出てきてもらう場を提供することでした。私たちの時は特に、結婚して仕事を辞めて家庭に入る方が多かったの。

ただ、それだけでなく、女性にもビジネス交流の場としても使って頂きたいです。実際に、緑丘会のイベントがご縁で、仕事の活動の場を広げられている方もいらっしゃいます。

—わぁ。是非お話を伺ってみたいです!

ところで、女子部会は何名でのスタートだったのですか?

委員会の様な組織はなく4名でイベント立ち上げと運営を行いました。発足会には13名の参加がありました。

—メインの活動は何ですか?

メインは、おたる案内人検定の勉強会やクリスマス会で、他に秋のリース作りや色彩心理学講座も行いました。

—イベント案内はどの様に知ることができますか?

また内容のリクエストはできますか?

フェイスブックやメールで案内致しますので、支部にご連絡下さい。リクエストも、運営参加も大歓迎です。

—今後の野望 (笑) を教えてください。

若い世代へのバトンタッチを切望しております。



事務局の
上田 一敏さん (昭和45年卒)

—事務局を始められたきっかけを教えてください。

前任の先輩事務局長から、定年になって時間を持て余しているなら応援してほしいとの誘いです。

囲碁委員会の連絡役をしていて、出欠伺いで事務局に出入りしていました。

—囲碁委員会に入られたきっかけは何ですか?

囲碁の歴史・うんちくに興味が有り、北海道に帰って来た時に、縁があって出会った先輩から声をかけて頂きました。

—事務局はどれくらいの期間続けられていますか?

今年3月で10年になります。

家庭環境の激変緩和 (亭主元気で留守がいい) を考慮し、ソフトランディングを試みました。

—長いソフトランディングですね (笑)

その間に緑丘会の雰囲気に変化はありましたか?

平成卒の若手及び女子会員が多くなり、オープンで快活な活動が展開されていますね。

—緑丘会の存在意義はどの様なところに感じられますか?

同窓とは云え新しい出会いが増えました。

前向きに自己練習を続け活躍している同窓に元気をもらっています。大学で得た学問・知識・人格の財産を確固とした意識で社会還元できる集団に。

「ここに緑丘会在り」を誇示出来ますように。

—上田さんがお考えの社会還元とは何ですか?

社会に注目される様な人材になり、利益追求だけでなく、エバグリーン講座、寄付講座、コンサート、展覧会の提供、社会福祉、環境保全貢献等です。

私が出来た社会還元は何か考えさせられつつ…、お三方とも共通で、同窓会は、同窓生が元気である為にありたいとおっしゃっていました。

上田さんとは、わが娘と3人でのランチデートで、学生時代のお話や、囲碁のお話、世の中に思う事などここでは書きつくせないほどお話をさせて頂きました。是非、皆さんもサテライト内にある、緑丘会の扉をたたいてみてください (^ ^)

—親子で縁丘人—

祖父、石ヶ守貞三郎を偲ぶ



石 原 小百合

(平成27年卒)



「小百合ちゃんは凄く歩けるねえ！」と祖父の言葉と繋がれた右手、「どんなもんだい！」と得意気に小樽の住吉神社の階段を登る2歳の記憶。祖父は私が2歳半で亡くなった為、これが唯一の思い出です。

ハイカラな文学青年でスイーツ男子だった祖父は、一斗缶で花林糖やクリームサンドを買い家まで背負い帰るのは日常茶飯事、チョコレート大好き、甘酒やココアも愛飲していたそうです。筋子やウニも好物でした。私がそれらを喜んで食すと、母は「おじいちゃんも好きだったのよ」と目を細めます。



職業訓練に通っていた或る日、祖父の法要の知らせがありました。ふと、祖父が小樽高商出身と思い出し、何気なく商大のHPを見ると社会人入学の募集が。目にするや否や「行く！」と心を決め、志望理由書を訓練校の先生に添削いただきました。(後に同窓会で再会し、先生は先輩と知ります。)

祖父が「もう一度大学で勉強したい！」という私の抑えていた感情を呼び起こし導いてくれたと感じます。

商大創立100周年に入学後、図書館で卒業アルバムを閲覧し、若き日の祖父が現在の叔父や従兄弟にあまりにも似通っていて驚きました。

説明が遅くなりましたが、私の母方の祖父^{いしがもり}石ヶ守貞三郎は明治36年生、商大の前身小樽高商に入学し、卒業は伊藤整と同じ大正14年です。

祖父は在学中、小林多喜二と伊藤整と共にフランス語劇に携わりました。よもや凡そ90年後、孫が後輩となりフランス語に苦戦するとは予想だになかったでしょう。

そして、伊藤整からの葉書を見せてもらったと伯母が覚えています。「どんなやり取りを？」とも、商家を継ぐべく銀行への就職や研究者への思いを封じ込めた祖父は、自らの道を選択し全うしている伊藤整に憧憬や羨望もあったのでは…とも、思い巡らせます。



また、祖父は小樽高商2代目校長の伴房次郎先生に可愛がられ、中国出張土産の壺を大切にしていました。伴先生関連の書籍によると、祖父の人物となりは伴先生の教えによるものもあると考えます。戦後、組合の理事としても奔走し、寄附等、小樽に尽くしたそう

ですが、周囲にも子供達にも「小樽高商出身」と言わなかったようです。伴先生は学生達に「謙虚であれ」と仰っていたとのこと、それに従っていたのかもしれませんが。

祖父と私の過ごした時代では、商大の施設やカリキュラムと物理的には変わったことの方が多いです。しかし、脈々と受け継がれた実学の精神は不変なのではと想像します。初めましてからお別れまで僅か2年半、会話すらままならぬおじいちゃんと赤ちゃんが、限りある人生の貴重な一時を同じ学び舎で過ごしたという事実、これは私にとって非常に価値あるものです。

私は商大を契機に人生が好転しています。恵まれた環境下で沢山の学びや研究を通し、多方面に成長出来た自負もあります。卒業した今でも、育まれたご縁に感謝しかありません。その所以は、祖父が見守っているからと言っても過言ではない気がします。



帰ってきたくな場所、小樽の洋食店「いぐれっく5.3」

小樽にある洋食屋さん「いぐれっく5.3」は、2016年、30周年を迎えました。記念祝賀会には、歴代商大生バイト20名が、全国各地から小樽に大集合しました。そこには、商大同窓生が親のように慕う店主ご夫婦がいるってことをみなさんは、知っていましたか？

安川ファミリーと
ドリカムのカウントダウン
コンサートと一緒に
いっちゃん仲です

「いぐれっく5.3」って？

小樽にある「いぐれっく5.3」は、北海道産はもとより、後志の食材にこだわっているフレンチエッセンスの洋食屋さん。道産牛は特にオススメ！

1986年地獄坂にて開業。2001年に現在の富岡に移転。オーナーシェフの安川さんは、かつて「叫児楼」で働いていた。同じく叫児楼で働いていた仲間には「コットンクロス」野口さん、「ビストロ小泉」小泉さん達がいる。

「いぐれっく」は、各種情報誌などで取り上げられ、ANAの機内誌にも掲載されたことがある。その際、全国各地から安川さんの味を求めて、たくさんのお客さんが訪れた。そして今でも、リピーターがいるという。

舌心も満足させる「いぐれっく5.3」にぜひ一度、足を運んでみませんか？

「元氣のみなもと」

齊藤英里（旧姓、渋谷）
（平成17年卒）

長い店の歴史の一時期を一緒に働かせて頂いたことは私の宝です。

私にとって、いぐれっくの安川夫妻はただのアルバイト先の店主ではありません。まさに小樽の両親、それ以上の存在です。

大学に入り、世界が一気に開ける時期に、尊敬できる人に出会えたことは本当に幸せなことです。

人との接し方、困難にぶつかった時にどうしたら乗り越えられるかなど、4年間でアルバイトの仕事以上の事を沢山学ばせてもらいました。

今でも困った時、悩んだ時は安川さんに会いに行きます。美味しい料理と安川さんの笑顔、奥さんの「命まで取られないから大丈夫!!」という言葉の聞こえと不思議とスッキリした気持ちになって頑張れるのです。

卒業して早11年経ち、自分も少しは人の役に立てる場面も出てきました。その度に、安川さんに教えてもらったこと、してもらったことの何分の一でも誰かにお返ししていたらいいと思っています。

安川さん、これからもお身体に気をつけてお元気でいて下さい。そして、私にとって行くと必ず元気を貰えるパワースポット、いぐれっくが、長く愛され続けることを心より願っています！

地獄坂の頃、
安川さんご夫婦。若い！



今のお店の中で、安川さん
ご夫婦と齊藤さんファミリー



「いぐれっく」でバイトした同窓生＆常連同窓生からのお祝いメッセージ

安川夫妻は、僕らの（本人も気付かない）長所を見つける天才でした。30周年おめでとうございます。
〈鴨田豊(H3卒)札幌市〉

安川さん、おめでとうございます。
私の第2の実家です。これからも頑張ってください。
〈宮下隆文(H6卒)名古屋市〉

いつまでも 愛される いぐれっくでー。
〈高橋忠央里(旧姓成田・H8卒)函館市〉

「大事なことは全部いぐれっくから教わった」
心からそう思えるふると、未永く続けて下さい
安川さん。
〈鈴木大助(H9卒)山形県〉

「30周年記念祝賀会」 小樽「青塚食堂」にて一泊！



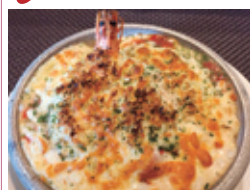
部活ジャージ姿でおしゃれランチ。
学生時代の素敵思い出です！
〈石澤佳子(H7卒)札幌市〉

大切な思い出のお店です。
子共達も連れてまわりますね。
〈須田潤一(H11卒)札幌市〉

ワンゲルで初めて連れて行って
もらったお店です。大好きです！
〈須田真弓(旧姓藤田・H9卒)札幌市〉

家族の大切な記念日には、
いつも「いぐれっく」。また行きます！
〈鴨田美抄子(旧姓久保・H6卒)札幌市〉

バイトさんの勝手におすすめメニュー！



「海老のライスグラタン」
初代バイトなつかしの味！



「GOKU Ebiパスタ」
ランチにどうぞ！



「道産牛ヒレステーキ」
記念日にはこれ！

いぐれっく5.3

小樽市富岡1-15-4

定休日▶毎週月曜日（祝日を含みます）
営業時間▶11:30～14:00、18:00～21:00
電話&FAX▶0134-23-9891

※しばらくの間、営業時間が変わります。
ご来店の際、一度確認のお電話を！

柏崎 俊雄 (昭和41年卒)
Toshio Kashiwazaki

〒047-0264 小樽市桂岡町19番15号
Tel 0134-62-3172・080-1880-6807
Mail toshio_k@kpa.biglobe.ne.jp



代表取締役

川端祥司 (昭和57年卒)

地域活性化支援アドバイザー(中小機構)

レインボウパブリッシング株式会社

〒150-0022

東京都渋谷区恵比寿南2-9-5

恵比寿南ハウス303

TEL 03-6451-2715

FAX 03-6451-2716

H.P. 090-6935-0338

e-mail kawabata@rainbow-p.jp

http://rainbow-p.jp



創業大正13年 お客様で平成26年 創業90年を迎えました

株式会社 近藤商会取締役 **榎本高男**一般建設業 内装仕上工事業 北海道知事許可(般-26) 石第21828号
JIA法人協会員 (昭和56年卒)

<本社> <インテリアヤマト事業部>

〒060-0906 札幌市東区北6条東2丁目3番5号

札幌総合卸センター内

電話(代表) (011)721-2411

FAX (011)741-0517

E-mail: eno@s-kondoh.co.jp

URL: http://www.s-kondoh.co.jp

携帯 090-8900-5101

(株)近藤商会と
(株)インテリアヤマトは
合併しました。**道都化学産業株式会社**

取締役経理部長

千坂 直人 (昭和57年卒)

〒060-0908

札幌市東区北8条東1丁目1-40 道都ビル 4F

TEL 011-712-2311 FAX 011-751-4241

E-mail: n-chisaka@dohto-k.co.jp

URL: http://www.dohto-k.co.jp/

**手稲脳神経外科クリニック**

事務長

ひえだ

じゅん

稗田 潤 (昭和56年卒)

hieda jun

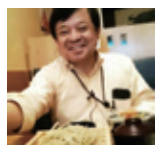
hieda@teine-neuro.com

〒006-0023 札幌市手稲区手稲本町3条2丁目5番1号

電話(011)682-1212 FAX(011)682-1214

緑丘同窓のご多幸をお祈りします

匿名希望

有限会社エイ・エル・ピー代表取締役社長 **八尾稔啓**

(昭和56年卒 応援団、剣道部、久野ゼミ)

○心と体の健康増進を標榜するトータルヘルスプロ
モーションを支援しております。

○教育、研修、講演、是非ご活用ください。

○暖かい、人間味のある組織や人材作りのサポートし
ています。

中小企業の海外進出支援

中小企業のM&A(結婚)支援

財産も子孫にスムーズに渡す民事(家族)信託

代表社員

税務調査士*

村越 立樹.

Murakoshi Tatsuki (昭和60年卒)



税理士法人 共創経営システム

〒064-0951

札幌市中央区宮の森1条9丁目1-45-101

TEL/011-676-7134 FAX/011-611-7711

E-MAIL/jissen@mta.biglobe.ne.jp

URL/http://sapporozeirisi.com

facebook/税理士法人共創経営システム 有限会社実践会計

富士園産業株式会社代表取締役 **山 田 泰 行**
(昭和56年卒)

丸山ゼミ 小樽桜陽高校出身

〒063-0061 札幌市西区西町北16丁目6番17-602号

TEL011-668-5757 FAX011-668-5727

新篠津つちから農場(株)
新篠津つちから販売(株)代表取締役 **中村 好伸** (昭和62年卒)漕艇部、応援団、体育会会長、沼田ゼミ、札幌北卒
新篠津で有機栽培玉ねぎを生産しています。

富田 健司 (昭和63年卒)

沼田ゼミ 旭川東高校出身

使える中国語習得で あなたもスキルアップ

法人向けビジネス中国語講座

香港15年間のアジアビジネス実績

HINATA LIMITED

代表 斎藤 陽一 (平成9年卒)

☎ 070-2638-6486

✉ saito@hinata-asia.com

📍 札幌市中央区南2条東1丁目1-12

※個人レッスン、学生様レッスンを御希望の方も御相談下さい。



朝日産業(株) 代表取締役社長

廣岡 延博

平成6年卒 青山ゼミ

基礎スキー部 岩見沢東高出身

CPM (不動産経営管理士)

ファイナンシャルプランナー

宅地建物取引士

相続支援コンサルタント

「日本ハム栗山監督の住宅など

道央圏で住宅を建てさせて

頂いています。」

お問い合わせはこちらまでお気軽に →

since 1948
http://www.asahisangyou.co.jp

- 住宅及び店舗などの設計施工・リフォーム
- アパート・マンションの企画・設計施工
- 賃貸建物などの不動産経営管理
- 土地・建物の売買、仲介



特定建設業 一般建築士事務所 不動産コンサルティング
朝日産業株式会社
北海道夕張郡栗山町朝日 4 丁目 32-3
Tel(0123)72-0916・Fax(0123)72-3618

米倉公認会計士事務所

公認会計士/税理士 米倉 弘之

(平成10年卒 南ゼミ 札幌西高卒)

会計・税務でお困りのことはありませんか？

札幌市西区発寒6条11丁目1-1 新道北口ビル5階

TEL 011-676-8037 / FAX 011-676-4037

Mail : h.yonekura@hokkaido.support

Web : http://www.hokkaido.support

監査法人ライトハウス

三宅 英彦 (平成6年卒)

〒060-0061 札幌市中央区南1条西11丁目

監査法人ライトハウス

菅原 枝利 (平成12年卒)

田中良三ゼミ、釧路湖陵高校出身

〒060-0061 札幌市中央区南1条西11丁目1

コンチネンタルビル

増田広通公認会計士事務所

公認会計士・税理士

増田 広通

平成8年卒 フォークソング部

〒002-8025 札幌市北区篠路5条10丁目9-7

TEL.090-5954-6086

E-mail:hiromichi.masuda.cpa@gmail.com

株式会社ホリウチ

土木資材卸・Ecoリサイクル高強度強化磁器食器卸

堀内奎井子 (平成28年卒)

鈴木和宏ゼミ、札幌聖心女子学院出身

本社:〒047-0039小樽市錦町17番13号

首都圏営業所・東北営業所

営業担当者向け講演&勉強会を
実施しませんか？

初回無料で企画いたします。

継続的な業績向上
を実現するなり！ **営業工学**

📞 かもめソリューションズ 代表 三上 淳 (平成8年卒)

☎ 011-556-7070

✉ jun_mikami@kamome-solutions.com



札幌緑丘囲碁クラブ

新しい憩いと生きがいを求めて！！

入会は誰でもいつでもお気軽に

Tel&Fax 011-231-6900

Mail ryokyukai@galaxy.ocn.ne.jp

さっぽろオータムフェスト 新たなクーポン発行に願いをこめて

緑丘会でオータムフェスト楽しみ隊有志

札幌大通公園にて昨年9月9日～10月1日まで行われた「さっぽろオータムフェスト2016」、商大関係者も出店していたことはご存知でしょうか。

8丁目会場「札幌大通ふるさと市場」ではH7年卒歌原さんが関与する「松尾ジンギスカン」ブース（9月9日～13日出店）でジンギスカン皿盛りや骨付きラムステーキ、ジャンボ串などが提供されていました。

同じく8丁目会場内「礼文町ブース」では商大4年の澤田さんが参加、礼文島産殻付焼きウニが提供され、道内外のお客様に大好評でした。

5丁目HBC × カゴメブース（9月15日～19日出店）ではH15年卒長谷川さん関与の「函館イカナポリタン」、「秋鮭のトマトパツァ」の提供、6丁目でも同じく長谷川さん関与「士別バーベキュー」ブースでは「子羊の赤ワイン煮込みオムライス」等のご当地メニューが提供され、連日長蛇の列を作りました。

探せばきっと他にも同窓生が係わるブースがあったはず!!ぜひ今年はオータムフェストでOBや学生が使えるクーポンが発券されることを願いつつ、晩夏には皆様からの出店情報が集まることを期待しています。



松尾ジンギスカンブース



ジャンボ串



HBC & カゴメブース



子羊の赤ワイン煮込みオムライス



取材：H28卒 橋本、H21卒 深山、H15卒 長谷川

同窓で集まった写真が 寄せられました



4回目の開催となった有志主催の暑気払い（H28.7.15）



前回の当番幹事（S62入学）の反省会（H28.10.14）

同窓の会合をご紹介させていただきます。写真をお寄せください。

第4回クリスマス会報告

日時▶平成28年12月4日(日)12:00～14:30

会場▶TKPガーデンシティ札幌駅前

今年は28家族35名（お子様6名）の皆様にご参加いただきました。先輩方よりたくさんのプレゼントを頂戴し、恒例のおたるクイズの他、歌や紙芝居、パネルシアターなど楽しい企画で交流を深めました。



—講演会報告—

「その時、命を守るために」

札幌支部では、2016年9月17日（土）10時より札幌サテライトに於いて、NHKシニア・アナウンサー福井慎二氏による講演会「その時、命を守るために」を開催いたしました。4月に発生した熊本地震で現地入りされた時の様子や、報道系に進むきっかけとなった1995年の函館空港全日空機ハイジャック事件、1996～97年のペルー日本大使公邸人質事件での体験談を、音や映像を交えながら伺いました。

その時（地震などの災害が起きた時）どうするか。自分の

命は自分で守る。命を守るためには、①想像力と観察力を身につけ、②正しい情報を得ることが大切である。「救助される人」ではなく「救助する人」になること。防災への意識は時間とともに薄れがちですが、その重要性を改めて考えさせられる大変貴重なお話でした。

参加者は27名、時間を感じさせない巧みな話術であっというまの90分でした。終了後は場所を移して昼食会を行いました。講師を囲んで話は尽きず、楽しい時間を過ごしました。



室蘭工大同窓会との交流

緑丘会札幌支部副支部長

大石 一良

（昭和49年卒）

平成27年6月定時総会にて札幌副支部長をお受けしました昭和49年卒の大石でございます。高校時代の室蘭工大出身の同級生より、平成28年5月に後援会総会を小樽で開催することになったが、主賓として和田学長にお願いしたいので紹介してくれないかとの話がありました。大学を訪ねて和田学長へお願いしたところ快諾頂きました。総会の余興として商大の翔楽舞の演武も実施されました。

このような背景において、緑丘会との交流ができないかとの話になり、①室工大同窓会が緑丘会を評価していること

②緑丘会を参考として後援会の法人化へ向けて助言を求めていること③交流は双方の同窓会の活性化に繋がると思われること④ゴルフ、囲碁などを介しての交流は同窓会を超えての親睦が築かれることなどを考慮し、どのような交流が良いのかを役員間で会合を重ねている状況です。既にここ一年間で役員同士の信頼関係も形成されており、室工大後援会との交流を活発化させることは、緑丘会にとっても将来の課題解決に貢献することになると確信しております。会員皆様の賛同を得て交流が隆盛となることを願っております。

電子ブックは
あなたの“情報発信”を
もっと手軽にします

PDFや紙では
実現できなかったことが可能に！



本をめくる感覚で
閲覧率UP!



ログ解析機能で
マーケティングが
可能に!



カタログやパンフレットを
WEB上に低価格で
掲載可能!

カタログ	記念誌	書籍	ポスター
パンフレット	チラシ	パッケージ	ホームページ

お気軽にご相談下さい。

緑丘ゴルフ会だより

●平成28年度緑丘会札幌支部ゴルフコンペ成績表

開催日	コース名	優勝者	準優勝者	備考
5月7日(土)	茨戸CC	該当なし	該当なし	残念ながら 荒天により中止
7月10日(日)	札幌国際CC 島松コース	大石 一良 (昭和49年卒)	浅野 百樹 (昭和48年卒)	
8月10日(水)	ツキサップCC	浅野 百樹 (昭和48年卒)	山田 敦子 (平成3年卒)	
9月22日(祝・木)	札幌GC 由仁コース	角田 国孝 (昭和54年卒)	大石 一良 (昭和49年卒)	

「手抜き」に惑う!

札幌緑丘囲碁クラブ

ネットで囲碁用語に関する蘊蓄深い記事に出会った。

「手抜き」なる用語、日常社会では「手抜き工事」「手抜き料理」など、負のイメージがあり、事の結果は良くない。

だが囲碁のプロ棋士は最強最善手を求め、まず「手抜き」から考えるというから難解である。緻密に深読みするプロ棋士には好手となることが多いという。

腕前を別にして日常の「手抜き」を先に覚えた小生には、囲碁戦術の「手抜き」とは乖離が大きく違和感を覚えるだけである。

◎平成28年 9月11日(日) 定例会 大通囲碁センター 27人

◎平成28年11月13日(日) 定例会 大通囲碁センター 27人

◎平成28年11月 6日(日) 秋季知事杯戦一部リーグ第4位(8チーム中)

フードバレーとかちマラソン

緑丘 RUNNERS

10月30日、2016フードバレーとかちマラソン。私は第1回大会の参加に続き二度目の参加でした。今年は走り込みが足りず、小樽運河ロードレースで2時間を切れず、ニセコも惨敗。三度目の正直で挑んだ大会でした。ただ、今回はRUNNERSの同輩・後輩と合わせて4人での参加で心強い。前泊して4人で決起集会を行い、気合も入ります。帯広は何度か訪れている都市ではありますが、フードバレーの名に恥じない食文化の発達した町で、普通の居酒屋までがハイレベル。今回は、平和園で焼き肉を食べ、テンションが上がって日本酒の名店「蔵粹(くらしゅく)」に流れました。ただ、レースに備えて飲み過ぎないように自制(そこはストイックなRUNNERS?)。

翌日は、日ごろの行いが良い4人が揃ったのか快晴! その代わり寒い、なんの。ただ、マラソンにはちょうど良い気候のようで、結果もやっと2時間切り。一緒に走ったメンバーも好成績で今年の走り納めとしては良い結果を残せました。やっぱり、仲間と走るのは楽しいですね。是非、皆様も一緒に走りましょう!

緑丘RUNNERSに参加の方は、下記連絡先にご連絡下さい。



第10回MBA交流会のご報告

緑丘会 MBA 会会長

須 川 正 啓

(OBS 9期・平成18年卒)

■日 時：平成28年11月3日(木・祝) 15:00～

■場 所：ホテルロイトン札幌

■参加者：OBS教員、修了生、現役生 32名

昨年創立10周年を迎えた緑丘会MBA会は、今年、新役員が加入し、会長含め幹部が交代となりました。新体制となりまして、さらなるMBA会のパワーアップを目指します。

今年も「強靱なOBSネットワークの創出」を目指し、年間最大のイベントである「MBA交流会」を開催いたしました。

本交流会では、すでに300名を超えるOBS修了生の多様な活躍ぶりを紹介したいという思いから、第1部の講演者は一昨年、昨年に引き続き、今年も修了生である坪井大輔さん(7期)、坂上勝也さん(9期)に務めていただきました。

今年は「30代若手経営者の挑戦!」と題し、現在取り

組まれている事業や今後の展望、OBSを通じて得た学びなどについて講演をいただきました。講演を拝聴し、大いなる刺激と元気をもらいました。

第2部の懇親会でも、活発な意見交換、久々に会う修了生同士の近況報告など、ご参加いただいたみなさまの熱意により、盛会となりました。ありがとうございました。



平成28年度 エバーグリーン講座 日程

	講演日	講演者氏名	卒年・ゼミ・クラブ	講演テーマ	現職等
	平成28年 9月28日	大津 晶 平野 光彦 小椋 俊秀		オリエンテーション	コーディネータ 緑丘会事務局長 エバーグリーン実行委員長
1	平成28年 10月5日	高橋 洋一		【昭和41年度卒業生企画講演】	嘉悦大学教授
2	平成28年 10月12日	小林 裕介 菊谷 洋介 寺下友香梨	平成21年卒 平成24年卒 平成24年卒	【30周年記念講演】	日本デイリーネット株式会社 三菱重工 リクルートコミュニケーションズ
3	平成28年 10月19日	太田 研一	昭和54年 卒、早見ゼミ、写真部	企業の求める人材とキャリア形成 グローバル企業で仕事をするという事	元 東芝人事部など
4	平成28年 10月26日	平井 睦雄	昭和51年 卒、伊藤森右衛門ゼミ、国際経済商学研究會(アイセック)	やれば出来るベンチャー企業から東証一部上場へ (起業するための企業選びのポイント)	株式会社 進学会 代表取締役 会長
5	平成28年 11月2日	水越 和幸	昭和61年卒	新聞をどう読み、活用するか	北海道新聞本社編集委員
6	平成28年 11月9日	柴田 康幸	平成14年卒、ゼミ：結城洋一郎ゼミ、所属クラブ：ハンドボール部※第54代体育会長	私のキャリア論	株式会社マイナビ 紹介事業本部 第1営業統括部 北日本営業課 東北営業2課
7	平成28年 11月16日	堤千 夏子	昭和63年 卒、沼田ゼミ、サッカー部	コミュニケーション学	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 広報と業務改革担当
8	平成28年 11月30日	渡辺 玉範	昭和52年卒	クボタグループのCSR経営の取り組み	クボタワークス(株)兼クボタサンベジファーム(株)の代表取締役社長
9	平成28年 12月7日	小嶋 京子	平成5年卒、山本眞樹夫ゼミ、サッカー部	会計専門職から考える職業意識～資格商売とは	税理士法人セントラル 代表社員(公認会計士・税理士)
10	平成28年 12月14日	賀茂 隆	昭和48年 卒、久野光朗ゼミ、邦楽部、昭和50年 大学院修士課程	タイ国におけるカントリーリスクと投資 ー2011年大洪水から軍事クーデター	新都山流尺八大師範 明暗尺八道友会師範及び理事
11	平成28年 12月21日	櫻庭 秀和	昭和52年卒	『同族経営は問題なのか?』 ～「企業というもの」について考える～	ミツワ電機株式会社取締役
12	平成29年 1月11日	北風いずみ	平成13年卒	女性だからこそできる一生涯の仕事につけた! 夢をもって仕事できる喜びに感謝!	ノエビア ビューティサロンgreen+café オーナー
13	平成29年 1月18日	北崎 千鶴	平成27年卒MBA	北海道のポテンシャルを仕事にする 商大ビジネススクールから得たもの	株式会社クリエイティブオフィスキュー 執行役員
14	平成29年 1月25日	塚原 敏夫	平成2年卒、東條ゼミ、ボート部	職業の選択・奇跡の出会い	(株)三國ブランニング 代表取締役 小樽商科大学後援会理事 緑丘会東京支部理事

平成7年卒期 (平成3年入学) 同期会

日時▶平成29年3月4日(土) 17時～

場所▶札幌プリンスホテル **会費**▶1万円

＜幹事＞

歌原邦芳 中原中也 木村友美 松本洋明 川辺武史
今村正晃 山川将司 中田 健 笠井英嗣
菊池(旧西)千春 高橋(旧黒田)真美 渡辺(旧木田)明子
寺井眞生 堀田伸一郎 安保敦司 遠藤聡史

問合せ先▶歌原 邦芳 **連絡先**▶☎011-737-2989 (勤務先)

メール▶kuniyoshi_utahara@matsuo1956.jp

若人逍遙券のお礼と 名刺広告のご案内

「つなげよう ひろげよう 緑丘の輪」を合い言葉に、同窓生の存在を知り、新たなご縁を繋いだり、懐かしい仲間との再会のきっかけにしたい。そんな思いで商大の同窓生とゆかりのお店のご協力を得て、「若人逍遙券」を100号から2号に渡って試行的に発行しました。爆発的な利用とはなりませんでした。101号でも一部紹介しましたとおり、この券をきっかけに新たな訪問もあったと聞き、大変うれしく思います。この2回で試行期間を終えることとなりましたが、ご協力いただいた関係者の皆様、どうもありがとうございました。機会があれば、同様の企画を検討したいと思います。

また、今号の8～9ページに掲載されております名刺サイズ広告にお気づきでしょうか。新たな試みで始めたもので、これまでの企業広告とは違い、同窓の方がそのスペースを活用することにより、昔の縁だけではなく、新たな出会いや交流ができたらの思いを込めました。

ご覧いただいたとおり、自己PR等、内容は全くの自由です。次号以降も継続します。原則、連続での掲載は予定しておりません。すでに、103号での枠も埋まり始めております。広告料ほか詳しくは支部事務局までお問い合わせください。

総務委員会

亡くなられた会員の皆様(平成28年5月～平成28年11月受付まで)

昭和13年	柴山 芳男	平成28年3月30日	ご逝去
昭和16年	塩田 信男	平成28年5月26日	ご逝去
昭和17年	林 光良	平成28年8月30日	ご逝去
昭和18年	栗城 毅	平成28年3月10日	ご逝去
昭和19年	中原 徹	平成28年1月27日	ご逝去
昭和22年	深宮 郁郎	平成28年8月10日	ご逝去
昭和23年	藤本 真吉	平成27年9月10日	ご逝去
昭和24年	佐藤 満	平成28年8月11日	ご逝去
昭和25年	岸 昭慈	平成28年6月7日	ご逝去
昭和25年	北山 豪	平成28年5月14日	ご逝去
昭和28年	中井 繁	平成28年3月	ご逝去
昭和28年	漆原 滋	平成28年4月16日	ご逝去
昭和29年	佐藤 富夫	平成27年10月30日	ご逝去
昭和30年	新田 静一	平成27年11月18日	ご逝去
昭和32年	谷村 善通	平成28年6月23日	ご逝去
昭和33年	岡本 宏	平成25年11月28日	ご逝去
昭和36年	北村 茂	平成28年7月3日	ご逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(敬称略)

編 集 後 記

私の趣味の1つに「クイズ」があります。最近はテレビで視聴者参加型のクイズ番組は少なくなりましたが、社会人の「クイズサークル」もあり、日々、クイズ好きな仲間と腕を磨いています。

先日、クイズサークルで企画を担当しました。企画は、その日のサークルで行うクイズを問題から形式まですべて任せられ、ゼロから作り上げていきます。

クイズを企画する過程で感じたのは「出題する相手に、情報をうまく伝えられるかどうかでクイズの面白さが決まる」こと。例えば、問題という視点だと、問題文が的確でわかりやすいか。答えという視点では、答えが思わず「へえ～」となる興味深い要素が含まれているか。「問題」と「答え」というクイズのシンプルな構造の中にある奥深さを改めて感じました。

広報もクイズに似たようなところがあると思います。相手に情報を伝え、意図をくみ取ってもらい、共有できるか。特に、われわれ20代・30代の若い世代が発信することは、同世代はもちろんのこと、多くの先輩方ともアイデアを共有することができます。これは今後の同窓会にとってとても重要なことで、かつ楽しみでもあると思っています。このような機会をいただき、感謝申し上げます。

広報委員

須川 正啓(平成18年商学部卒、平成26年OBS卒/9期)

緑丘会札幌支部

電話/FAX: 011-231-6900

ホームページ <http://www.ryokyukai.com/>

メール: ryokyukai@galaxy.ocn.ne.jp

緑丘会札幌支部は、会員の皆様の会費によって運営されています。

緑丘会本部会費とは別に、札幌支部会費として年額3,000円を申し受けております。3年分、5年分とまとめてお支払いになりますとお得な割引制度もございます。是非、支部会費の納入にご協力をお願い申し上げます。

平成29年(2017年)緑丘会札幌支部 新年交礼会のご案内

と き▶平成29年2月11日(土) 午後2時～4時30分
ところ▶ホテルポールスター札幌 2階(北4西6 ☎241-9111)
会 費▶5,000円
ご招聘▶和田健夫学長、江頭進副学長

昭和から平成まで幅広い世代の同窓が一堂に会します。

お世話になった先輩、懐かしい友人との再会や、これからの人脈作り、新たなご縁を繋げるきっかけとなるよう、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

お席は卒年毎となります。入学年などのご希望がありましたらお申し出ください。

また、ゼミやサークル単位でのお席も承ります。この機会にぜひ先生やお仲間にもお声掛けください。

お子様連れでもご参加いただけるよう、キッズスペースもご用意しております。

お申込は、1月28日(土)までに、各年度幹事か支部事務局まで卒年とお名前をご連絡ください。

当日は受付が大変混み合います。できるだけ事前にお申込の上、会券をご持参くださいますようお願い申し上げます。

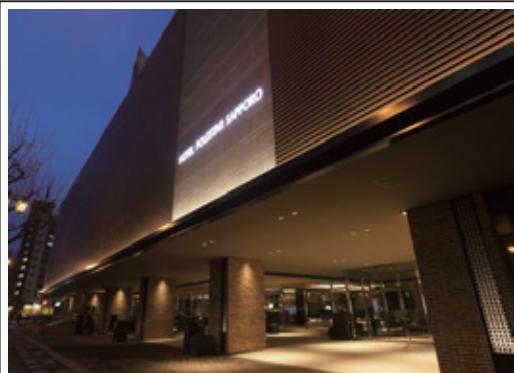
会券は裏面、または支部のホームページよりダウンロードしてご利用ください。



昨年は400名が参加



校歌斉唱で心を一つに



宿泊・宴会・会合・婚礼・法要など
様々なシーンでご利用ください

快適な空間と質の高いサービスで皆様をお迎えいたします

— 館内のご案内 —

■ 宿泊 197 室 ■ 各種ご宴会場 ■ Dining&Bar 179

■ Garden Spa (大浴場・日帰り入浴もご利用いただけます)

北海道市町村職員共済組合宿泊施設



ホテル ポールスター札幌

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目 (011)241-9111〔代表〕

※当施設は地方公務員法第42条(地方公務員の厚生制度)に基づく福利厚生施設です。

Remember the ‘商大魂’

いよいよ今年も緑丘会札幌支部の新年交礼会が2月11日に開催されます。

この数年平成卒の参加者が急上昇し、昨年はなんと400名を超える参加人数でした。会場ではところせましと、旧交を温める方、人から人への紹介で名刺交換される方、名刺を配り歩く方等が闊歩し、大変な賑わいです。

この新年交礼会は、昭和卒の大先輩から学生さんまで、その差50才(?)にわたる世代間の交流が最大の魅力です。日頃、お取引のある会社の方や、これからお取引する予定の会社の方との偶然の出会いもあり、驚きの連続です。それが、「小樽商大出身」というキーワードで親近感や一体感を伴った出会いですので、「人脈」という自らの財産に繋がることは明らかです。

新年交礼会では出席者に参加者名簿が配られるのですが、「卒業年度」「ゼミ」「サークル」の他に、昨年から「出身校」「勤務先」が追加されました。「勤務先」の縁を目指して名刺交換に伺うもよし、「出身校」繋がりで「〇〇高コンパ」を目指せるかもしれません。

そして、最後には「若人逍遙の歌」をみんなで歌い、懐かしさと一体感、高揚感をもったまま家路につけるでしょう。意外な出会いで二次会突入もあるかもしれません。有志で二次会も用意する予定ですので、是非そちらもご参加ください。

今年は交流する時間を少しでも長くとりたいと企画しておりますので、たくさんのお名刺を持参して是非ご参加ください。

当番幹事代表 石川孝彦（船津ゼミ、山岳部、トランポリン競技部、苫小牧東高校 H4卒）

詳細・お申込方法は、会報誌に掲載しております。ぜひ開封してお読みください。

1人でも多くの同窓の方のご参加をお待ちしております！

緑丘会札幌支部 当番幹事 昭和63年入学・平成4年卒

代表幹事	石川 孝彦	副代表	井村 隆行	梅津 諭	本田 徹				
幹事	石出 伸一	上野 健治	音無 秀樹	田中佳代子(藤田)	田中 祥孝	谷津 法彦	沼田 成悟		
	原 広明	三船 拓也	山口 慶	若林 友美					以上15名(50音順)



前回会合での幹事交代の挨拶



若人を一緒に歌いましょう



キッズスペース完備。お子さんと一緒に

き り と り

お名前

ご卒年

(昭 ・ 平)

年卒

学生

年

次回ご案内をお送りしますので、初めてご参加の方、変更のある方はご記入ください。

ご住所

電話・アドレス

(自宅 ・ 勤務先)

出身高校

所属ゼミ・部・サークル

ご勤務先

差し支えない範囲でご記入をお願いします。
この機会に支部へ入会を希望される方は、チェックをお願いします。

☐

平成29年(2017年) 緑丘会札幌支部

新年交礼会

●と き 平成29年2月11日(土・祝)
午後2時から

●ところ ホテルポールスター札幌 2F
(中央区北4西6 ☎241-9111)

●会 費 5,000円